

Vol.74 「スポーツの実施状況」

2012年4月から中学校の保健体育で武道・ダンスが必須化となり、授業時間数も年間90単位時間から105単位に増え、学生時代にスポーツに接する機会が広がりました。今回は、全国の20歳以上の男女を対象に、学生時代と現在のスポーツ実施状況やスポーツをしている理由について調査しました。

調査概要

調査対象：全国の20歳以上の男女419人

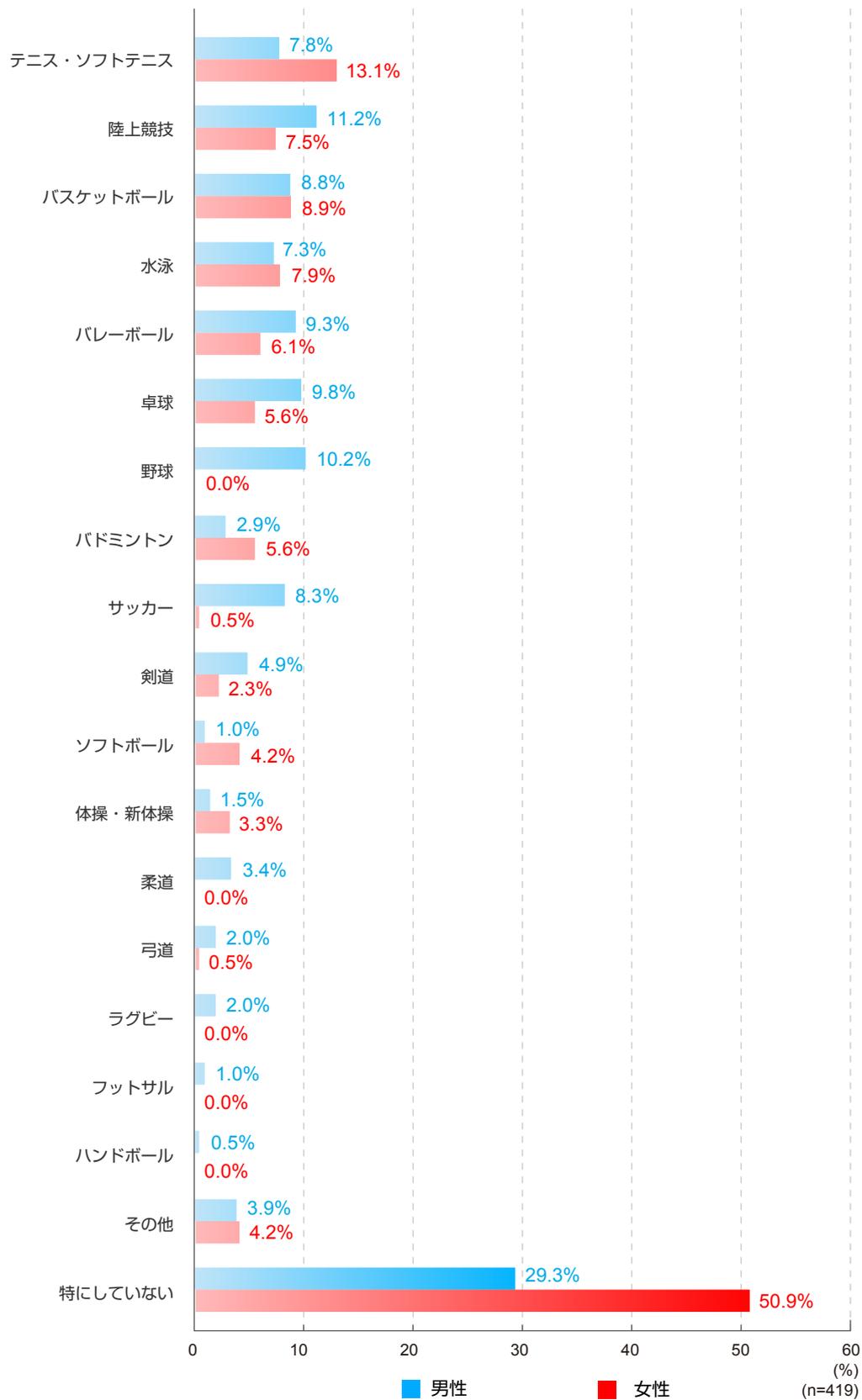
調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2012年1月



Q 学生時代のスポーツ実施状況

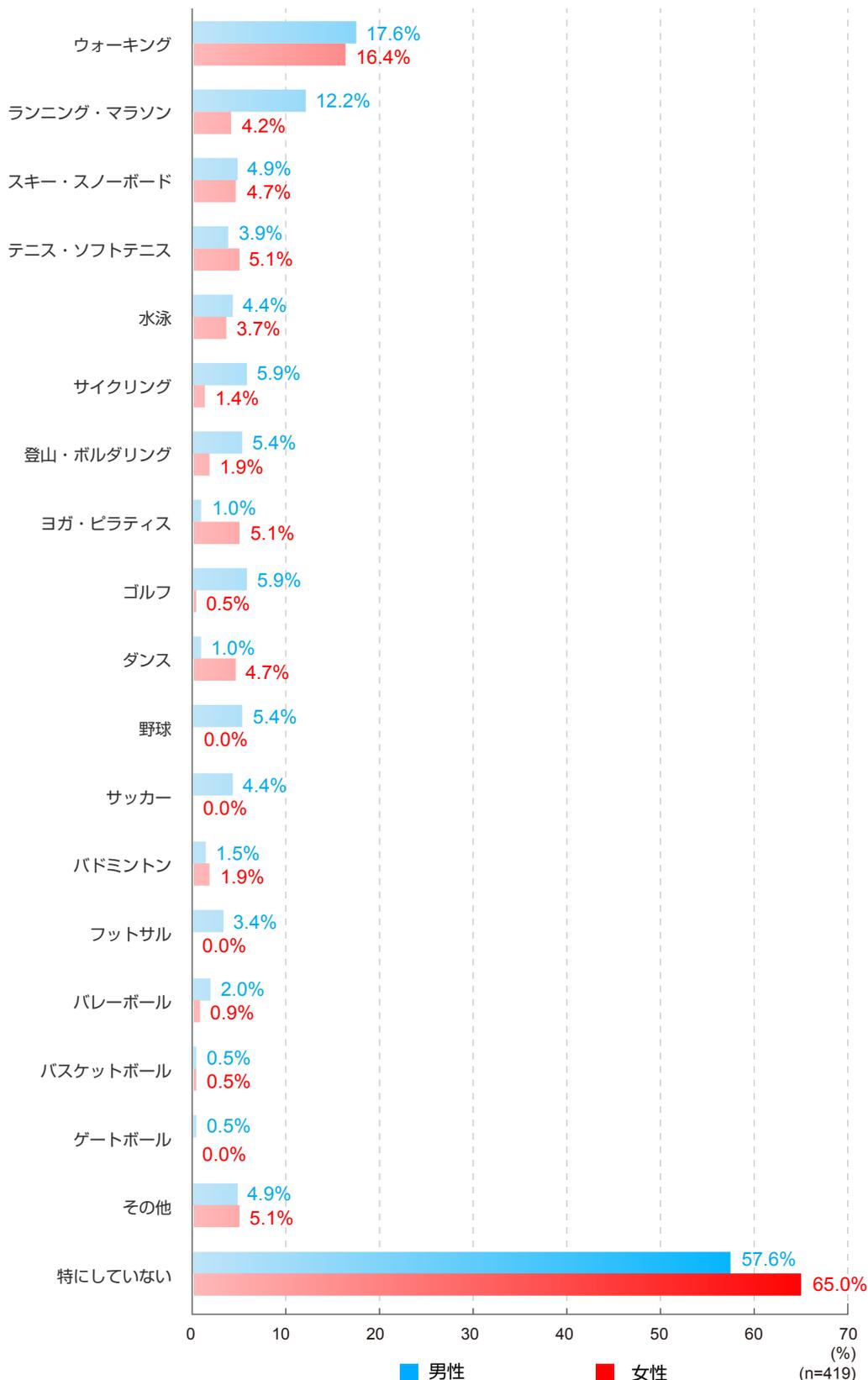
学生時代にしていたスポーツは、女性は「テニス・ソフトテニス」が13.1%と最も多く、男性は「陸上競技」11.2%、「野球」10.2%という回答が多くなりました。学校体育以外にスポーツを「特にしていない」という男性は29.3%、女性は50.9%という結果となり、女性の半数が学生時代にスポーツを行っていないという結果になりました。(グラフは次ページ)



【図1】 あなたは学生時代に、どのようなスポーツをしていましたか？(複数回答)

Q 現在のスポーツ実施状況

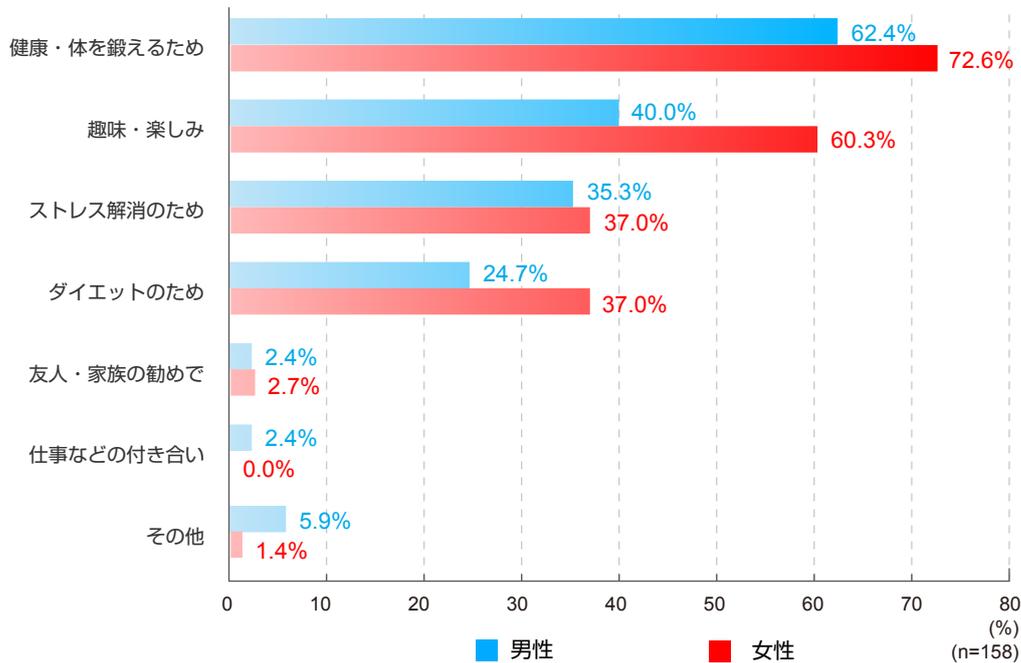
大人になってしているスポーツは、「ウォーキング」が男性17.6%、女性16.4%と男女共に最も多く、「ランニング・マラソン」「スキー・スノーボード」「サイクリング」など、学生時代とは違うスポーツをしています。現在スポーツを「特にしていない」という男性は57.6%、女性は65.0%と、男女共に半数以上が普段スポーツをしていないという結果になりました。



【図2】 あなたは今現在、どのようなスポーツをしていますか？(複数回答)

Q スポーツをする理由

スポーツを行う理由は、「健康・体を鍛えるため」が男性62.4%、女性72.6%と最も多く、次いで「趣味・楽しみ」が男性40.0%、女性60.3%と続きます。



【図3】 あなたがスポーツをする理由は？（複数回答）

まとめ

新学習指導要領に基づく保健体育では、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けて小学校から高等学校までの12年間を通じた学習プログラムが整備されています。

今回、全国の20歳以上の男女を対象に調査した学生時代のスポーツ実施状況では、学校体育以外に「テニス・ソフトテニス」、「陸上競技」、「バスケットボール」、「水泳」、「バレーボール」、「卓球」、「野球」、「バドミントン」、「サッカー」、「剣道」などを運動部やクラブ活動で行い、大人になると「ウォーキング」、「ランニング・マラソン」など手軽にできるスポーツを行う人が多くなります。スポーツを行う理由は、「健康・体を鍛えるため」、「趣味・楽しみ」「ストレス解消のため」、「ダイエットのため」で心身に与える良効果はあるようです。

しかし、学生時代に比べて大人になると、スポーツを「特にしていない」という男性は57.6%、女性は65.0%と大人のスポーツ離れもうかがえます。学生時代に様々なスポーツと接することで、スポーツの楽しさ、爽快感、達成感などを体験し、生涯にわたりスポーツに親しむ基礎を培ってほしいものです。

毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>